

## 鈴木 純子

新潟県出身。

幼いころから生物や植物の営みを観察することが楽しみ。医師として働くかたわら、趣味のガーデニングをきっかけに写真を撮り始める。生命のさまを、花の姿を通じて表現することを目標に撮影を続けている。東京都在住。

### ■主な展覧会、写真活動歴

2018.2 安達口ベルト写真講座受講生写真展「KONTRAPUNKT」

Instagram

<http://www.instagram.com/loveskyblue1/>



## 巡る

私たちは多くの死と新たな生命に  
囲まれている。  
死は必ずしも終わりではなく、  
朽ちていく椿は、まるでそこに宿っていた魂が  
旅立つ時を待っているようにも見える。

植物も虫も、そしてヒトも  
その魂は等しく地球上で巡り  
再生と死を繰り返していると信じている。

いま目の前で  
地面にその亡骸を晒している虫が  
次の世にヒトを形作るエネルギーの一部となり、  
人だった自分の魂は、やがて椿となり  
再び地上に現れるのかもしれない。

鈴木 純子